

日本重複障害教育研究会

第4回 研究協議会開催（概要）のご案内

本協会支援教育事業部の「日本重複障害教育研究会」では、昨年に引き続き第4回研究協議会を下記のとおり開催いたします。

これまで、毎年夏に特別支援教育に携わる方々を対象に開催してまいりました「教育講座」をリニューアルし、「研究協議会」として、第1回は平成23年8月6日に淑徳大学短期大学部（旧淑徳短期大学）にて開催いたしました。午前中は全体会講演、午後はシンポジウム、という構成で開催し、多くの方にご参加いただきました。

第4回も皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加いただきたくご案内申し上げます。

記

- 日時：平成26年8月2日（土）10:00～16:00
- 場所：淑徳大学短期大学部 東京キャンパス1号館（3階講義室1-1）
東武東上線ときわ台駅北口より徒歩（約12分）
最寄駅等からバス等も運行しております。詳細な経路につきましては、淑徳大学短期大学部アクセスマップ(<http://www.jc.shukutoku.ac.jp/access/>)をご参照ください。
- 主催：特定非営利活動法人日本アビリティーズ協会
支援教育事業部 日本重複障害教育研究会
- プログラム
 - 9:30～ 受付開始
 - 10:00～ 全体会講演
テーマ「インクルーシブ教育と障害者権利条約」
講師 尾崎祐三先生
国立特別支援教育総合研究所
教育支援部上席総括研究員(学校教育支援担当)・(兼)部長
 - 11:40～ 昼食休憩
 - 13:00～ シンポジウム
 - テーマ「22世紀生命の時代への序章IV
～インクルーシブ教育の展望～」
 - コーディネーター 打浪文子（淑徳大学短期大学部こども学科講師）
 - シンポジスト
 - ・丹野哲也氏（文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官）
「共生社会の形成をめざしたインクルーシブ教育システムの構築について」
 - ・五十嵐正人先生（ばおばぶ代表・植草学園短期大学非常勤講師）
「共に生きる福祉が生み出した新たな隔たり」
 - ・渡邊健治先生（畿央大学大学院教育学研究科教授）
「インクルーシブ教育をさらに進めるには」
 - 指定討論者 猪瀬義明（川村女子学園大学教育学部児童教育学科教授・本研究会会長）
 - 16:00 終了
- 参加費 資料代として500円（本研究会会員は無料）
- 問い合わせ
内容に変更がある場合は、本研究会ウェブサイトに掲載いたします。
「日本重複障害教育研究会」で検索してください。
本協議会に関する問い合わせ・申し込み先(下記メールにお願いいたします。)
kyougikai@jmer.org